

2009年12月8日

コンビ株式会社

社長:松浦 弘昌 資本金:29億9,192円
(東証第一部: 7935)

〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7
TEL: 03-5828-7666 FAX: 03-5828-7665

赤ちゃんのお口発育にあわせた、「飲む」トレーニングの新提案

テテオ 『teteo』 マグシリーズ 新発売

コンビ株式会社は、「プライマリー・オーラルケア」という考え方にに基づき開発した新ブランド『teteo (テテオ)』から、離乳期のお口の「飲む」トレーニングをサポートする、スプーンとマグのシリーズを2010年2月10日(水)より全国で発売いたします。

コンビの『teteo (テテオ)』ブランドの中でも、今回新発売の『teteo (テテオ)』マグシリーズにおいては、離乳期の食具を「飲む・食べる」ためのトレーニングツールと位置づけ、赤ちゃんのお口発育をステップごとに研究し、「スプーン」「コップ」「ストロー」それぞれのステップに対応したフィーディングスプーン3種とマグ4種を用意しております。

赤ちゃんにとって、離乳期は食べる訓練に加えて飲む訓練もまた重要であります。つかまり立ちができるようになる頃には、舌と下あごを使った「おっぱい飲みのお口」に加え、唇を閉じて量を調節しながらすすり飲む「コップ飲みのお口」、唇をすぼめて息を吸い込むような「ストロー飲みのお口」の3つの使い方を習得します。

その中でも特に、「コップ飲みのお口」のために開発した「コップスプーン」は、「コップ飲み」を習得するために必要な「すすり飲み」のトレーニングを容易にするもので、重要でありながらも、従来なかなか習得しにくかった「コップ飲み」へスムーズにつなげることを可能にしました。

『teteo (テテオ)』マグシリーズは、赤ちゃんのスムーズな機能習得をもたらし、赤ちゃんが自分で持ちたいという気持ちに応えます。複数のアイテムを順序立ててお使いいただく為に、「スムーズごっくんサポートシステム」としてご提案いたします。更に、スプーンの握りやマグのワンタッチロック機能など、ママに嬉しい使いやすさにもこだわりました。

初年度はマグシリーズトータル100万個を目標に、全国の百貨店、ベビー用品専門店などで販売いたします。

コンビでは『teteo (テテオ)』シリーズを通して、口腔発育から始まる赤ちゃんの健やかな成長をサポートしてまいります。



《各製品の特長》

フィーディングスプーン

- 「はじめてのごっくんスプーン」は、しっかり唇を閉じられない赤ちゃんがくわえやすいよう、スプーンのさじ部分を厚めに、深さを浅めに、そして先端は舌の突き出しを抑えるよう配慮しました。
- 「もっと食べようもぐもぐスプーン」は、水分摂取量が増え、唇を閉じられるようになったころの赤ちゃんに配慮して、「はじめてのごっくんスプーン」よりも大きく、厚みは抑えた形状としました。
- 「たくさん飲もうコップスプーン」は、深みを持たせた半球形状で、フチがラップ状に広がっている為、コップ飲みに必要なすすり飲みの練習ができます。※コップスプーンは特許申請中です。
- ゆるやかなカーブを描く柄部は、断面が楕円状でママが持ちやすく、かつ赤ちゃんに向かい合ったときにお口に運びやすい形状となっています。

テテオ はじめてのフィーディングスプーンセット+コップスプーン
¥700円（税込¥735円）



マグ

- 「マグベビー」「マグスパウト」「マグカップ」「マグストロー」の4種。
- 飲み口のパーツは各種交換可能。赤ちゃんの成長に応じて買い換えられるパーツも豊富に取り揃えております。
- ワンアクションで、ロック解除とふたの開閉が可能。“カチッ”と“キチッ”とモレにくいのが基本のマグです。

テテオ マグベビー/マグスパウト/マグカップ/マグストロー
¥1,700円（税込¥1,785円）



《マグシリーズの特長：スプーンからの「スムーズごっくんサポートシステム」》

『teteo (テテオ)』マグシリーズは、赤ちゃんのお口の使い方を「おっぱい飲み」、「コップ飲み」、「ストロー飲み」の3つに分類。フィーディングスプーンとマグを、段階的に、かつ併用して使うことで、スムーズな「飲む・食べる」機能の発達を促します。



＜報道関係者様お問合せ先＞
 コンビ株式会社 経営企画部 広報担当 安藤／須田
 Tel:03-5828-7607 Fax:03-5828-7662

＜消費者様お問合せ先＞
 コンビ株式会社 コンシューマープラザ
 Tel:048-797-1000